

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	77	事業名	駅前環境美化推進事業費		事業の性質別	裁量的経費	区分	
予算事項名	大事項	駅前環境美化推進事業		中事項	駅前環境美化推進事業費			
事業開始年度	平成 24 年度	根拠法令等	なし	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等() <input type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等()				
							部課名	土木部緑化推進課
							電話番号	21-3433

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 「まちの顔」としての函館駅正面は、駅舎をはじめとした空間が、都心としての風格を醸し出している一方で、潮風のために一部の樹木が枯損、生育不良にあり、荒涼とした印象を強く受けていた。そのようなことから、駅前広場に色彩豊かな花を取り入れ、温もりのある空間に整備することを目的とする。</p> <p>【必要性】 美しいまちづくりの推進を図ることを目的に策定された「美しい都市空間の形成を目指して」において、街路樹や花など緑の軸線により、人を誘導するなどの歩かせる仕掛けづくりとして函館の第一印象を担う駅前広場に花壇などを整備し、視覚でまちの美しさをアピールすることが必要とされている。</p>
内容	駅前広場花壇の造成や花植えおよび維持管理(4月から10月)

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		9,587	9,450	10,000	9,612	10,000	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他		132	118	118	222	
一般財源		9,587	9,318	9,882	9,494	9,778	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.35 2,628	人工 0.26 1,877	人工 0.27 1,968	人工 0.27 1,968	人工 0.26 1,953	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費(B)	2,628	1,877	1,968	1,968	1,953	0
総事業費計(A+B)		12,214	11,327	11,968	11,580	11,953	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
駅前広場花壇	箇所	1	1	1	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	駅前広場の花植えについては、華やかな印象を与え、樹木とは別の癒し効果や魅力が高まり、平成28年3月の北海道新幹線開業を控えた国際観光都市函館のイメージアップに寄与している。
--------	----------------------------------------------------------------------------------------

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性
				受益者負担の適正度	適正
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	すでに実施
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)
評価結果から明らかになった課題事項など		平成28年3月に北海道新幹線開業を控えており、必要性は高い。	国際観光都市函館のイメージアップに寄与しており、目的は達成している。		毎年植える必要がない宿根草を採用している。今後、北海道新幹線開業を控え新たなデザインを検討する必要がある。 デザインコンペの最適提案者に業務委託している。

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) 経済的で効果的なデザインをコンペで選定することにより、コスト縮減に努める。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	事業内容や必要性が、地域の状況により異なることから、類似事業としての比較はできない。
----------------------------	--------------------------------------------